

— 誇り・交流・夢 —



# うきは

No.46

平成28年8月1日

(平成28年6月議会号)

## 市議会だより

### CONTENTS

**つたえる** (条例改正・補正予算・各常任委員会報告ほか) …… 2～5

**市政を問う** (一般質問) …… 6～10

**新委員会発足** (三つの委員会) …… 11

**編集後記** …… 12



お茶で乾杯! 児童による茶摘(山春小)



# つたえる



2016/05/22

総合防災訓練

## 上程された議案

- ◇ 報告2件（一般会計繰越明許費・土地開発公社の経営状況）
- ◇ 専決処分4件（市税条例等の一部改正・国民健康保険税条例の一部改正・固定資産評価審査委員会条例の一部改正・平成27年度一般会計補正予算）
- ◇ 補正予算3件（一般会計・国民健康保険事業特別会計・下水道事業特別会計）
- ◇ 協定の締結1件（久留米・うきは工業用地造成事業に関する基本協定）
- ◇ 市道路線の認定1件
- ◇ 指定管理者の指定2件（うきは市町並み交流館商家の指定管理者・ホテルの里広場の指定管理者）
- ◇ 条例の一部改正3件（重度障害者医療費の支給に関する条例、乳幼児・子ども医療費の支給に関する条例、ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例）

6月3日に召集された定例議会は右記の「上程された議案」を審議し、11日間の会期を終えました。

今議会は、国会における法律改正施行を受けた（早急な条件改正施行を余儀なくされた）専決処分による条例一部改正が主な議題となりました。その他の議案を含め慎重に審議した結果、全議案とも可決成立しました。

議決された議案のうち主なものについて、その概要をお伝えします。

また、議長・副議長は、議員申し合わせにより、2年任期となりました。

○議案第52号 平成28年度うきは市一般会計補正予算  
(第1号)

◇2款(総務費) 1項(総務管理費) 8目(企画費)

アーティスト・イン・レジデンス事業(オランダとの交流、地方創生推進交付金1/2) 300万円

◇2款1項13目(新エネルギー対策費)

木質バイオマス資源持続的活用調査(当初300万円) 増500万円



バイオマス資源活用のうきはアリーナ

◇2款1項14目(地域コミュニティ推進費)

過疎地域等集落ネットワーク形成支援事業(主体、小塩地区農産物集出荷、高齢者等移動支援のためのワゴン車購入) 500万円

◇3款(民生費) 1項(社会福祉費) 9目(地域支援事業費) 135万6千円の減額。当初

うきは市が浮羽医師会へ委託予定でしたが、県より医師会へ直接補助されることになり減額します。

◇3款2項(児童福祉費) 10目(地域子育て支援費)

265万8千円(国・県3/4) 地域子ども未来交付金を活用し、子どもの貧困に係る実態調査を社会福祉協議会に委託するものです。

◇6款(農林水産業費) 1項(農業費) 3目(農業振興費)

強い農業づくり交付金(JAに吉井カントリーエレベーター設備更新、県費補助10/10) 3億1,894万2千円



JAに吉井カントリーエレベーター

◇10款(教育費) 2項(小学校費)・3項(中学校費) 2目(教育振興費)

1,010万8千円は、小学校のタブレットパソコンを購入するもので千年小・大石小62台と教師用83台分です。89万2千円は、中学校の英語・理科の教師用タブレット12台購入するものです。



平成27年度から実施の佐世保市の事例視察(平成28年2月)

◇10款(教育費) 4項(社会教育費) 2目(文化財保護費)

19万1千円減額。屋形古墳群整備計画が地方創生加速化交付金の認定を受けたことや、町並み交流館商家の指定管理による減額などで交付税措置による減額補正となりました。

○議案第55号 久留米・うきは工業用地造成事業に関する基本協定の締結について

久留米市田主丸町及びうきは市吉井町の鷹取地区に造成される新産業団地について、福岡県及び久留米市との基本協定を締結するものであり、県が事業主体の本事業です。

うきは市エリア 12・20ha  
久留米市エリア 21・01ha  
全体 33・21ha  
(公共施設整備費3、423万6千円)



新産業団地予定地

○議案第56号 うきは市道路線の認定について

寄附による市道の認定1件(吉井町字西ノ前、西ノ前第3線、延長33・1m、幅員5m) 菊池医院南側



○議案第57号 うきは市町並み交流館商家の指定管理者の指定について

うきは市の公開施設「町並み交流館商家」の指定管理は、4月に公募を行い指定管理選考委員会の審査を経た上、議会の議決を求めるものです。

指定する期間は平成28年7月から平成31年3月末まで、(株)KM2コーポレーションになった経過について審議し、全会一致で可決しました。(管理料28年度は7月からのため41万1千円)



うきは市町並み交流館商家

○議案第58号 ホタルの里広場の指定管理者の指定について



ホタルの里広場

平成27年12月環境省の重要里地里山に選定後、平成28年第1回定例会(3月)において、うきは市立公園条例の一部改正制定により、指定管理者に小塩地区自治協議会が選定されました。(管理料28年度は7月からのため42万1千円)

◆お知らせ1

4月1日開設されたうきは幸輪保育園(旧浮羽町自動車学校跡地)

0歳から5歳児まで総児童数170名通園可能な施設、また、同敷地内には30名受け入れの有料老人ホームが併設されています。

幼・老一体型施設として、全国的にも珍しい運営で、今後注目されることは間違いなく、市として

も期待しているところです。

6月現在保育園0歳児11名、1歳児23名、2歳児23名、3歳児41名、4歳児27名、5歳児41名、合計166名の子供達が通っています。

また、老人ホームは16名の方が入所されています。



幼・老一体型施設

◆お知らせ2

エフコープ生活協同組合開業

包括連携協定に基づく農業振興及び地域福祉振興のため、旧千足保育所跡地を譲渡しました。



エフコープ

◆お知らせ3

(株)ROKI福岡創業開始  
(三春工業団地)

現在総数109名の従業員体制のうち、うきは市内在住者49名。

各、大手自動車会社等に向け部品の提供を行っており、海外にも9ヶ国の事業所があり、精密さを保ちすばらしい技術を持たれた企業です。



(株)ROKI 福岡

◆吉井地区コミュニティ施設建設に関する請願書

請願者 吉井地区自治協議会

会長 加藤一昭

(紹介議員 大越・岩淵議員)

内容についての調査を行なうため、閉会中の継続審査を要するものと決定しました。

# 委員会レポート

閉会中の継続調査行政視察

## 総務産業常任委員会

◇農産物等の販路開拓・拡大について（新福岡青果市場）  
（平成28年4月22日）

◇農業構造改革について（熊本県農業公社）  
（平成28年5月12日）

以上2箇所の調査を決定していましたが、4月14日・16日の熊本・大分地震、連続発生に伴い、相手側より対応の目途が立たないとの報告があり、中止となりました。

今後、自治コミュニティ推進に関する調査、および都市計画に関する調査を予定しています。



子ども達による農業体験（田植え）

## 厚生文教常任委員会

◇うきは市における生活困窮者自立支援制度の取組みについて  
（平成28年4月21日）

うきは市は、平成26年7月他に先駆けて国のモデル事業として「社会福祉協議会」に委託して事業を行っています。実績及び課題等について検証するため調査を行いました。

**課題** 就労支援に協力する事業所が少なく、掘り起しが必要。

家計相談支援の利用が少なく総合的な自立相談支援の中で対応しており、事業検証が必要。

子ども学習支援は対象要件の拡大と回数増の検討が必要。

**所見** 職業訓練に至る前の基本的な挨拶やコミュニケーションを得意としない人などを、職業体験型訓練を積み上げ、一般就労に結び付けて行けるか重要な取り組みになり成果を期待します。

子どもの学習支援は、要保護・準要保護・ひとり親世帯等の中学生を対象に、塾だけでなく子どもの居場所と相談体制を作り、自立のための学習場になって、

更に成果を広げてほしいと思います。

◇乳幼児・子ども医療支給事業の取組みについて（豊前市）  
（平成28年5月11日）

うきは市の乳幼児子ども医療費の公費補助は、やや遅れている感が否めないとの認識で、子育て世帯の負担軽減と居住安定につながる地方創生の重要な施策の側面も併せ持つとの認識で調査を行いました。



乳幼児子ども医療視察（豊前市）

補助金、保険税徴収率向上による県の特別調整金が使えた。

**質問** 医療費の伸びは

**回答** 1・3倍と見込んだが想定より低い結果になっている。

**質問** 所得制限廃止の市民の反応は

**回答** 所得相応負担があたり前との声もあり賛否両論。

**所見** 他自治体比較でも避けて通れない少子化対策が重要な施策と確認しました。

◇介護予防事業の取り組みについて（大分県佐伯市）  
（平成28年5月12日）

昨年から「新しい総合事業」を開始した佐伯市の健康増進の現状を調査しました。

佐伯市の高齢化率は36・9%で総合事業は地域づくりが重要としています。

介護申請理由43%の骨折、14%の認知症に対する予防など、保健師が向いて指導を行っている現状を伺いました。

**所見** 運動・認知機能維持の「集いの場」作り、地域による活動の差、周知不足、医療との連携など課題は、うきは市も同様に重要と改めて実感しました。

**質問** 財源の捻出は  
**回答** 市債の減額分と地方創生



# 6月議会 市政を問う!



6月6・7日の2日間、市長・教育長に対し、9名の議員が一般質問に立ち、行政のさまざまな課題が提起されました。

一般質問の記事欄は、議員本人から提出された原稿をもとに作成しています。

消防操法大会 (JAにじ流通センター)

## 災対本部長の立場として市の「危機管理」今後行政の方針は



樋水 英一 議員

危機管理体制改めて検討する必要があります(市長)

**樋水** 木造住宅耐震改修事業・木造住宅耐震診断の申請状況。また、耐震基準・地震地域係数の見直し、及び、条例の考えは。

**市長** 耐震診断申請はあるものの、耐震改修事業まではつながっていません。今回の熊本地震を受けての対応につき、分析に取り組みを進めていきます。

条例等については、次なる大きな施策等、次期市長の判断によるものと思います。

**樋水** 空き家実態調査による戸数把握・推進事業方法。また、特定空き家に指定した場合の措置方法は。

**市長** 現地調査や聞き取り調査を実施し、リスト作成のうえ、対策計画を策定し、空き家バンク登録や空き家リフォーム事業助成制度など、有効な活用を図っていきます。

**住環境建設課長** 760戸それぞれ以降、空き家等増えてきている数字だと思います。調査後、特別措

置法に基づき是正の情報共有とし、所有者の確定後通知を行なう計画しております。

**樋水** 上水道事業推進・地下水の保全について。

**市長** 水源を個人の井戸のみに依存し続ける事は望ましくなく、将来、安全で安心な水道水の安定供給により生活用水の確保を図ることが必要です。具体的な上水道整備計画は新しい市長のもとで判断して対応されます。

賦存量や流動状況につき専門的な調査を行い、地下水の保全活用に関する環境整備を進めて行きます。



記録的な大雨による増水(筑後川)

## 工程管理とPDCAサイクル 管理を万全にして成果達成を



諫山 茂樹 議員

御指摘の事については同感で

実施体制づくりが不可欠です(市長)

**諫山** 総合戦略の一環としてのルネッサンス戦略と第2次うきは市総合計画が策定され、今年度より実行段階に移るので、その成果を達成するにはPDCAサイクルを回す管理が有効と考え

**市長** 今回の地方創生はPDCA管理が必須要件となっているので謙虚な気で原点に返ってやらせて頂いており、職員の人材育成も進めていきたいと考えています。

**諫山** 重要な業務を目標とする工期に着実に達成させるには、工程管理手法を活用する管理の実践が必要不可欠と考えるが。

**市長** 御指摘の様に工程管理は国からも求められ民間でも効果的に取り組まれているので、しっかりと取り組んでいきます。

### ふるさと納税で活性化を

**諫山** 納税金額の推移を伺う。  
**市長** 平成20年度は約38万円



ふるさと納税記念品カタログ

したが見直し後の27年度では約2億4千万円と増加した。

### 職員のスストレス対策で健康に

**諫山** 昨年よりスストレスチェックが義務化されたが、どの様に理解し今後の計画をされているか。

**市長** スストレスの状況を調査しヘルス不調を予防するもので、今年健康診断時に実施する計画です。

**諫山** 学校現場のヘルス対応は

**教育長** 健康障害に対し医師の面談とチェックの充実を検討する。

**諫山** 3年前の重篤問題に対し反省と再発防止に万全を求め

**市長** 重く受け止め医師の面談・健診等で健康管理に努めます。

## 労働者の身分の確保からも 公契約条例制定を



大越 秀男 議員

現状では予定はありません(市長)

**大越** 入札価格の低下が、雇用の不安定や企業の安定的継続的な事業を困難にする事態も起きているが。

**市長** 条例制定は、地域別最低賃金の趣旨に反すること、成果が限定的で、県南自治体の中でもどこも予定はありません。

**大越** 先駆けてやることも大事で、地域の疲弊を防ぐ意味でもぜひ検討を。

**市長** 契約自由の原則の中で、行政が介入することは、違った社会になると懸念しています。

### 白壁交流広場の 古民家移築について

**大越** 以前からあった白壁交流広場への古民家移築計画は、伝建地区の景観を整える意味でも必要と思うがどうなったのか。

**市長** 空き地のまま放置することは好ましくないという認識は変わっていません。

**大越** 移築し、地元産物の販売や、

総合観光案内所的作用を持たせることもできると思うがどうか。

**市長** 広場は十分な駐車スペースが確保できないこと、うきは市は老朽化した公共施設が多くあり、限られた財政の中での優先順位の問題もありますが、指摘されたことはしっかりとまわらせていただきます。



予定地



## 減災対策は計画的にやっているか



藤田 光彦 議員

### 防災訓練等の事前の備えと

防災体制を把握し行っています(市長)

**藤田** 耳納山麓に点在する農業

施設の「ため池」の防災対策の把握と減災対策としての整備をどう推進しているのか。

**市長** 改修事業の実施について受益者に申し入れ防災面の観点から対応を図ります。

### ●●企業誘致の優遇税対策は

**藤田** 吉井鷹取の新産業団地への進出企業誘致に対し税制の追加優遇策を検討しているのか。

**市長** 進出企業に対する優遇措置については、福岡県、久留米市と協議し検討を進めます。

**藤田** 分譲開始から5年経過した未分譲地は市で購入となっているのでぜひ優遇策で誘致を。

**市長** 短期に誘致が進むよう県久留米市と打合せします。

### ●●選挙権年齢引き下げ

**藤田** 市長選が全国初の18歳選挙となるが、投票率アップの施策

はどうしているか。

**市長** 若者の投票率アップにつながる施策に取り組んでいます。

**藤田** 共通投票所開設の検討は。市長 開設は検討してません。

### ●●可燃ごみ収集

**藤田** 置き場を設置している地区と市街地で自宅前に置いている所との格差を感じるので公平に対応する施策は考えているのか。

**市長** 集積場所の確保が困難な所については、ステーション方式導入を推進できるよう、地域と協力しながら対応に努めます。



農業用水の施設「ため池」

## 子どもの貧困について見解を伺う



岩淵 和明 議員

極めて重要な課題で、しっかりとサポートしていくことが大事だと考えております(市長)

**岩淵** 就学援助の充実を要望し、

体育実技用具費、宿泊を伴う校外活動費、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費の追加はできないか。

**教育長** 体育実技の柔道着は学校が購入し生徒負担は生じていません。

クラブ活動費、生徒会費、PTA会費は県内では筑紫野市・大野城市が実施している。今後、国への支援要望も含めて検討していきたいと考えます。

**岩淵** 学歴で生活保護受給率が異なると言われていますが、うきは市での高校・高専に係る就学準備への助成金制度創設はできないか。

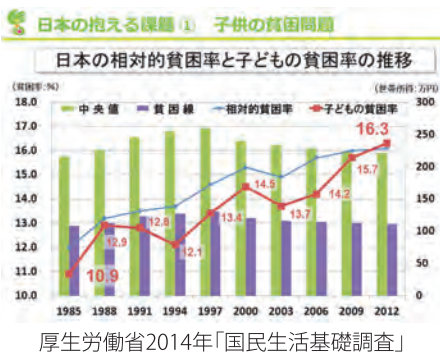
**市長** 財政面の負担も発生することから、福岡県の高専学校等就学支援金・高校生就学給付金等の既存の支援制度について活用促進を図っていければと考えております。

**岩淵** スクールソーシャルワーカーの配置を中学校区単位に配置できないか。

**教育長** 問題行動等の背景に、心と共に、児童生徒が置かれている環境が絡み合っている。

現在、指導員やアドバイザーは地域や保護者とながらみもあり、スクールソーシャルワーカー的な役割も担って活動している。

支援の経過・結果を検証し配置を検討していきたいと思っております。





## 下水道汚泥搬入経費は、 一トン当たり五万四千元



三園 三次郎 議員

汚泥含水率や維持管理費を総合的に検討します(課長)

**三園** 汚泥搬出は含水率が高ければ水運搬と同じ、糸島に委託している搬入経費は幾らか、又

自然に逆らったポンプ送水の無駄な経費の検証を。

**住環境建設課長** 汚泥搬入経費

は一トン当たり五万四千元で、マンホールポンプの維持管理費、含水率減少経費と運搬コスト等の総合的な検証を実施します。

●●● 繰入額は五七億四千万円

**三園** 下水道事業の監査委員の意見書は、「資金不足は生じていない、改善指摘事項は特にない。」だが、合併以来、一般会計の繰入額、及び接続世帯数に換算し幾らになるのか。

**市長** 下水道事業は、使用料等の収入では賄うことができず、一般会計から繰入が必要で、繰入額は五七億四千万円、世帯当たり八四万六千元となります。



糸島市まで汚泥搬入専用の大型自動車(吉井浄化センターにて)

●●● 上水道は五億円の赤字!

**三園** 上水道事業で五億円もの赤字が生じた場合、その責任はどのようになるのか。

**市長** 水道認可を取得し、国庫補助金が交付されると仮定し、八女市水道料金と同額にした場合、約五、一億円の繰入が必要になると見られます。

●●● 人口減少歯止めならず!

**三園** 地方版総合戦略は、人口減少を止める施策の策定だが、前年度の人口はどうなったのか。

**市長** 出生は七名増、死亡数も三四名増加して自然減に、転入八三人に、転出一〇四〇人で社会減に陥っています。

## 災害救援要請優先電話の 備え制度知らぬ自治体も



上野 恭子 議員

加入電話3回線携帯電話5台を  
優先電話登録しています(市長)

**上野** 公助も限界があり、よりきめ細やかな防災計画は。

**市長** 無料の11避難所特設公衆電話設置や2千人分のアレルギー対応食料や資材備蓄を進めており検討もしてまいります。

**上野** 人口減少対策は。また定住移住に繋りやすい30歳同窓会を行政主催でやってみては。

**市長** 提案はルネッサンス戦略プロジェクト、つばめの学校に通じますし、予算措置が必要となりますので回答は控えます。

**上野** 企業版ふる里納税が開始されれば市活性化資金として企業にトップセールスの考えは。

**市長** 内閣府より5つ要件が示され準備を進めているところでセールスに回る覚悟でいます。

**上野** 市民の歌は障害者を含む歌ですが手話DVDはどうか。

**市長** 予算措置を伴うので具体回答は控えさせていただきますが指摘は受けとめたいと思います。

●●● 重点道の駅の福祉関係設備について

**上野** 道の駅館内の定期的意見交換会は行っているか、また授乳室や福祉施設バスの駅近くの乗降口設置や手話DVD観光案内等の配慮はできないのか。

**市長** 意見交換は綿密に行ってまいりましたが授乳室、手話DVDは必要に応じ対応します。

●●● 伝統工芸品の伝承について

**上野** 伝統工芸品、一の瀬焼きを両中学校給食用食器として利用し、伝統を伝えていけるか。

**市長** 機械洗浄で利用困難です。



優先電話

## 小・中学校の児童、生徒の学力を高めるためには何が必要か



佐藤 湛陽 議員

### 授業の創意工夫、キャリア教育など

多角的な取り組みが必要です(市長)

**佐藤** 学校の組織力や教職員の指導力を高めるためには。

**教育長** P D C Aによる学校経営改善、学力向上、ICT教育等について市内の校長及び教務担当で会議を行い、職員については二一ズに応じた研修を行っています。

●● **うきは市寺子屋について**

**佐藤** うきは市寺子屋についてどう思われるか。

**教育長** 子どもたちに学習習慣を身につけさせたいというのが一番の狙いです。

●● **山村留学制度について**

**佐藤** 山村留学制度についてどう思われるか。

**市長** 子どもたちの豊かな人間性を育成し、地域活性化を図るためにも重要な施策のひとつであると考えます。

●● **うきはブランド推進課の情報及び成果について**



うきは市寺子屋

**佐藤** 成果をどのような形で今後活かそうとしているのか。

**市長** 地域おこし協力隊のアイデアや実践力は、うきはブランド推進に大きく貢献しています。任期満了後には、うきは市で創業・定住しその能力を様々な分野で発揮してもらえよう支援していきたい。

●● **商店街の活性化について**

**佐藤** 浮羽町の千足商店街の活性化についてどう思われるか。

**市長** 全ての地場産業の育成の中で、広がりを持った商工業の活性化については、今後しっかり力を入れて取り組みます。

## 消防団員確保を市でできないか



伊藤 善康 議員

### 市では厳しいので、分団の事は

今まで通り分団でやってもらいたい(市長)

●● **消防団について**

**伊藤** 団員確保で大変苦労している行政区がある。行政区任せにしないで市でできないか。

**市長** 市では厳しい状況です。自分たちの地域は現状でお願いします。

**伊藤** 今まで団員確保について

議会で提言してきた中で、団員の優遇措置として市内での飲食費などの割引制度はできないか。

**市長** 27年度、商工会と協議をしましたが、実現していません。

**伊藤** 行事や訓練の削減はできないか。

**市長** これ以上の削減はできません。

**伊藤** O B団員の活用はできないか。

**市長** 取り入れていきたい。

**伊藤** 団員確保はボランティア精神頼りでは、限界が来ていると思う。もっと知恵を絞ってほしい。

●● **合所ダムについて**

**伊藤** 私は今でも24年7月の北部豪雨災害時の開門は、操作ミスと思っている。9月の一般質問後、県に抗議はしたのか。

**市長** ダム操作に誤りはなかったと思うので抗議はしていません。

**伊藤** 熊本地震のあと直下流に住む私は、どのくらいの震度に耐えられるのか心配している。

**市長** 手元に具体的な数値がありません。

**伊藤** 決壊した場合の直下流の被害予想、シミュレーションは。

**市長** 重要な事なので、しっかりやりたいが、逆におおたくはありません。

●● **新規就農者事業について**

**伊藤** この事業は、今までの国の農政事業では、一番いい事業だと私は思っているので、市長はもつと力を入れてもらいたい。

**市長** 一生懸命頑張って取り組みます。



# 「新委員会発足」

## 総務産業常任委員会



後列（左から）中野・熊懐・伊藤・鏑水各委員  
前列（左から）三園副委員長・江藤委員長・岩佐委員

新たな総務産業常任委員会が設置されました。  
委員長に「江藤芳光」議員、副委員長に「三園三次郎」議員。7人の委員で構成されました。

## 厚生文教常任委員会



後列（左から）諫山・高山・大越・佐藤各委員  
前列（左から）藤田委員（副議長）・岩淵委員長・上野副委員長

新たな厚生文教常任委員会が設置されました。  
委員長に「岩淵和明」議員、副委員長に「上野恭子」議員が就任。藤田副議長を含め、7人の委員で構成されました。

## 議会運営委員会



後列（左から）佐藤・岩淵・上野各委員  
前列（左から）三園副委員長・伊藤委員長・江藤委員

新たな議会運営委員会が設置されました。  
委員長に「伊藤善康」議員、副委員長に「三園三次郎」議員が就任。6人の委員で構成されました。

# 就任のご挨拶



うきは市議会

議長 榎川 正男

副議長 藤田 光彦

暑さが一層厳しい毎日ですが、市民の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

さて、このたび第2回（6月）定例会におきまして、私どもがそれぞれ議長・副議長に就任することとなりました。

これまで正副議長の任期は4年でしたが、全員協議会において、その任期を2年とする申し合わせが決定され、これを受け改選後2年を経過し、6月の第2回定例会初日に正副議長選挙が行われ新体制となりました。

私どもにとりまして身に余る光栄

であり、その使命と責任に身の引き締まる思いであります。

うきは市の課題は山積してありますが、本年度より第2次総合計画もスタートし、ルネッサンス戦略（地方版総合戦略）も推進されております。一つ一つ市民の負託にこたえられる議会、結果を出せる議会にしていきたいと決意しておりますので、市民皆様におかれましても、市議会に対し一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

（榎川）



## 傍聴へどうぞ 9月定例議会

9月定例議会は 9月2日(金)

開会予定

一般質問は9月5日(月) 6日(火)の2日間の予定です。  
インターネットのライブ配信と録画配信もおこなっています。

## 編集後記



市議会では、広報広聴委員会も新しいメンバー構成に変更となり「議会だより」の編集にあたることになりました。

市民の方によりわかりやすく、皆様に読んで頂けるように、公平さを基本に、開かれた議会をとのコンセプトで、作成していきたいと思っております。

議会は、市長を含めた執行部との緊張ある2元代表制を保ち、監視を厳格にしながら、市民の負託に応えるために、これからも、議会活動を務めていきます。

（藤田）

### 発行責任者

議長 榎川 正男

### 広報広聴委員会

委員長(副議長) 藤田 光彦  
副委員長 中野 義信  
委員 佐藤 湛陽  
熊懷 和明  
鍵水 英一  
岩淵 和明

議会事務局

TEL 75-4990  
FAX 75-3342